

トップ > 滋賀 > 3月25日の記事一覧 > 記事

【滋賀】

ハートで結ぶ「恋人の聖地」 大津SAに記念碑

ツイート 8

B! 0

チェック

おすすめ 8

+1 0

2013年3月25日

大津市の名神高速道路大津サービスエリア（SA）上り線に、NPO法人「地域活性化支援センター」（静岡市）がロマンチックな観光地として認定する「恋人の聖地」の記念碑が完成し、二十四日、除幕式が行われた。

一本の帯をひねったようにした高さ約三メートルのハート形。西日本高速道路の依頼を受け、県立大の柴田いづみ研究室で建築学を学ぶ同大院生の服部康平さん（23）が「結（ゆい）」をテーマに設計した。

「どの角度からもハートに見える。違う道を歩んだ人が一緒になるイメージ」と設計意図を述べた。

恋人の聖地は、少子化対策と地域活性化をテーマに二〇〇六年から選定され、選定委員はデザイナーの桂由美さん、華道家の假（かり）屋崎省吾さんらが務める。現在、全国に百十六カ所あり県内は大津SAが三カ所目。高台から琵琶湖や大津市街を見渡す眺望の良さが評価された。

（井上靖史）



恋人と肩を組んでいるとの想定で記念撮影に応じる設計者で県立大院生の服部康平さん＝大津市の大津サービスエリアで